別記様式第１号

秘
農林水産省

統計法に基づく基幹統計
作　物　統　計

令和　　年 面積調査　実測調査票

政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

（職員記入欄）

調査年	都道府県	管理番号	市町村	単位区番号	階層番号	標本継続年数	母集団 筆面積(a)	
							田	畑

緯度	経度

（調査員記入欄）

調　査　日
月　　日
調 査 員 名

（職員記入欄）

調査結果のデータ入力日
月　　日
調査結果のデータ入力者名

（地域メッシュの空中写真等を表示）

SAMPLE

0 m　　m
(0)　(10 cm)　(20 cm)

画像著作権　：

連　絡　先　：
（電話番号）

別記様式第２号

調査票コード					

秘
農林水産省

統計法に基づく基幹統計
作 物 統 計

政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

年 産	都道府県	管理番号	市区町村	客体番号

令和　　年産

作付面積調査調査票（団体用）

茶用

○ この調査票は、**秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので、**ありのままを記入してください。
○ 間違えた場合、鉛筆又はシャープペンシルは、消しゴムできれいに消してください。ボールペンは二重線で取り消し、その上に数値を記入してください（多少枠線をはみ出しても大丈夫ですので、分かりやすく記入してください。）。
○ 調査及び調査票の記入に当たって、不明な点等がありましたら、下記の「問い合わせ先」にお問い合わせください。

★ **右づめ**で記入し、マスが足りない場合は一番左のマスにまとめて記入してください。

記入例	11	9	8	6	5	3

記入していただいた調査票は、　　月　　日までに提出してください。
調査票の記入及び提出は、インターネットでも可能です。
詳しくは同封の「オンライン回答ガイド」を御覧ください。

【問い合わせ先】

SAMPLE

【１】貴団体管内の茶の栽培面積について

単位：ha

作物名		栽培面積
茶	前年産	
	本年産	

記入上の注意
○ 「栽培面積」は、茶を栽培している面積（本年産の茶を収穫する予定がない面積を含む。）を記入してください。
○ 栽培面積は単位を「ha」とし、小数点第一位（10a単位）まで記入してください。
0.05ha未満の結果は「0.0」と記入してください。
○ **貴団体の管内において、集荷・取扱いを行う栽培団地等の栽培面積**を記入してください。

【２】栽培面積の増減要因等について

茶の主な増減要因（新植、廃園等）について記入してください。

茶の主な増減地域と増減面積について記入してください。

貴団体において、貴団体に出荷されない管内の作付団地等の状況（作付面積、作付地域等）を把握していれば記入してください。

調査はここで終了です。御協力ありがとうございました。

別記様式第3号

調査票コード					

秘
農林水産省

統計法に基づく一般統計
作物統計試行

年産	都道府県	市区町村	旧市区町村	農業集落	調査区	経営体	階層番号

政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

令和　　年産

作付面積調査調査票（経営体用）

茶用

SAMPLE

○ この調査票は、**秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので、**ありのままを記入してください。
○ 間違えた場合、鉛筆又はシャープペンシルは、消しゴムできれいに消してください。ボールペンは二重線で取り消し、その上に数値を記入してください（多少枠線をはみ出しても大丈夫ですので、分かりやすく記入してください。）。
○ 調査及び調査票の記入に当たって、不明な点等がありましたら、下記の「問い合わせ先」にお問い合わせください。

★ **右づめ**で記入し、マスが足りない場合は一番左のマスにまとめて記入してください。
★ 該当する場合は、記入例のように点線をなぞってください。

記入例	11	9	8	7	5	3
記入例	／		／			

記入していただいた調査票は　　月　　日までに提出してください。
調査票の記入及び提出は、インターネットでも可能です。
詳しくは同封の「オンライン回答ガイド」を御覧ください。

【問い合わせ先】

【１】本年の栽培の状況について

本年の栽培状況について教えてください。
必ず、該当する項目の点線を１つなぞってください。

本年、栽培を行った	／
本年、栽培を行わなかった	／

【２】来年以降の栽培予定について

来年以降の栽培予定について教えてください。
必ず、該当する項目の点線を１つなぞってください。

来年以降、栽培予定がある	／
来年以降、栽培予定はない	／
今のところ未定	／
農業をやめたため、農作物を作付け（栽培）する予定はない	／

・本年に栽培を行った方は、【３】（裏面）に進んでください。

・本年に栽培を行わなかった方はここで終了となりますので、調査票を提出していただくようお願いします。
御協力ありがとうございました。

本年、栽培を行った方のみ記入してください。

【３】茶の栽培面積について

本年7月15日現在の栽培面積について記入してください。

記入上の注意

○「栽培面積」は、茶を栽培している面積（本年産の茶を収穫する予定がない面積を含む。）を記入してください。

	（町）（反）（畝） ha　a
栽培面積 （借入地を含む。）	

【４】収穫・出荷の内訳について（例年のおおむねの割合を記入してください。）

品目	出荷分		自家用、無償の贈答用等の量	合計
	農協等の集出荷団体への出荷	業者・市場・直販等集出荷団体以外への出荷		
茶	%	%	%	100%

【５】荒茶加工の状況について

荒茶加工の状況について教えてください。
必ず、該当する項目の点線を1つなぞってください。

自社、自家で荒茶加工を行っている	
自社、自家で荒茶加工を行っていない	

SAMPLE

調査はここで終了です。御協力ありがとうございました。

別記様式第４号

調査票コード					

秘
農林水産省

統計法に基づく基幹統計
作　物　統　計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

政府統計

年　産	都道府県	管理番号	市区町村	客体番号

令 和　　年 産

畑作物作付面積調査･収穫量調査調査票（団体用）

陸稲、なたね（子実用）用

SAMPLE

○ この調査票は、**秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので、**ありのままを記入してください。
○ 間違えた場合、鉛筆又はシャープペンシルは、消しゴムできれいに消してください。ボールペンは二重線で取り消し、その上に数値を記入してください（多少枠線をはみ出しても大丈夫ですので、分かりやすく記入してください。）。
○ 調査及び調査票の記入に当たって、不明な点等がありましたら、下記の「問い合わせ先」にお問い合わせください。

★ **右づめ**で記入し、マスが足りない場合は一番左のマスにまとめて記入してください。

★ 該当する場合は、記入例のように点線をなぞってください。

記入例	11	9	8	6	5	3
記入例		→	／			

記入していただいた調査票は、　月　日までに提出してください。
調査票の記入及び提出は、インターネットでも可能です。
詳しくは同封の「オンライン回答ガイド」を御覧ください。

【問い合わせ先】

【１】貴団体で集荷している作付面積及び集荷量について

記入上の注意
○ 作付面積は単位を「ha」とし、小数点第一位（10a単位）まで記入してください。0.05ha未満の場合は「0.0」と記入してください。
○ 集荷量は単位を「t」とし、整数で記入してください。

（陸稲の場合）
○ **陸稲品種を田に作付けしたものは除きます。**水稲品種を畑に作付けしたものは陸稲に含めますが、**計画的にかんがいを行い栽培するものは除きます。**

（なたねの場合）
○ 子実用（食用として搾油するもの）のみを記入してください。
○ 集荷量の「うち検査基準以上」には、農産物規格規定における平成12年時点の4等以上相当を基準としたものに加え、種子用とされたものの合計を記入してください。

作物名		作付面積	集荷量	うち検査基準以上
	前年産	ha	t	t
	本年産	.		

裏面に進んでください。

【２】余マス率について

平均的な余マス率を記入してください。

記入上の注意

○　余マスとは、出荷の際に表示されている数量よりも多めに入れることをいい、入れ目、入り目などとも言われます。
例えば、出荷荷姿が100kgですが、101kg程度にして出荷している場合は、1.0%と記入してください。

作物名		余マス率
	前年産	%
	本年産	.

【３】作付面積の増減要因等について

主な増減要因（転換作物等）について記入してください。

主な増減地域と増減面積について記入してください。

貴団体において、貴団体に出荷されない管内の作付団地等の状況（作付面積、作付地域等）を把握していれば記入してください。

SAMPLE

【４】収穫量の増減要因等について

前年産と比べた本年産の作柄の良否、被害の多少、主な被害の要因について該当する項目の点線をなぞってください。

作物名	作柄の良否			被害の多少		
	良	並	悪	少	並	多

主な被害の要因（複数回答可）									
高温	低温	日照不足	多雨	少雨	台風	病害	虫害	鳥獣害	その他

被害以外の増減要因（品種、栽培方法などの変化）があれば、記入してください。

調査はここで終了です。御協力ありがとうございました。

別記様式第５号

調査票コード					

秘	統計法に基づく基幹統計
農林水産省	作 物 統 計

年 産	都道府県	管理番号	市区町村	客体番号

政府統計
統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

令和　　年産

畑作物作付面積調査・収穫量調査調査票（団体用）

麦類（子実用）用

SAMPLE

○ この調査票は、**秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので、**ありのままを記入してください。
○ 間違えた場合、鉛筆又はシャープペンシルは、消しゴムできれいに消してください。ボールペンは二重線で取り消し、その上に数値を記入してください（多少枠線をはみ出しても大丈夫ですので、分かりやすく記入してください。）。
○ 調査及び調査票の記入に当たって、不明な点等がありましたら、下記の「問い合わせ先」にお問い合わせください。

★ **右づめ**で記入し、マスが足りない場合は一番左のマスにまとめて記入してください。
★ 該当する場合は、記入例のように点線をなぞってください。

記入例	11	9	8	6	5	3
記入例	／	→	／			

記入していただいた調査票は、　　月　　日までに提出してください。
調査票の記入及び提出は、インターネットでも可能です。

【問い合わせ先】

【１】貴団体で集荷している作付面積及び集荷量について

記入上の注意
○ 作付面積は単位を「ha」とし、小数点第一位（10a単位）まで記入してください。0.05ha未満の場合は「0.0」と記入してください。
○ 集荷量は単位を「t」とし、整数で記入してください。0.5t未満の結果は「0」と記入してください。
○ **主に食用（子実用）とするものについて記入**してください。**緑肥用や飼料用は含めない**でください。
○ 「うち検査基準以上」欄には、1等、2等、規格外のうち規格外Aに加え、種子用（合格）とされたものの合計を記入してください。
○ 検査を受けない場合や、提出日までに検査を受けていない場合などは、集荷された農作物の状態から検査基準以上となる量を見積もって記入してください。

作物名		作付面積（田畑計）	田	畑	集荷量	うち検査基準以上
小麦	前年産	ha	ha	ha	t	t
	本年産	.	.	.		
秋まき（北海道のみ）	前年産	ha			t	t
	本年産	.				
春まき（北海道のみ）	前年産	ha			t	t
	本年産	.				
二条大麦	前年産	ha	ha	ha	t	t
	本年産	.	.	.		
六条大麦	前年産	ha	ha	ha	t	t
	本年産	.	.	.		
はだか麦	前年産	ha	ha	ha	t	t
	本年産	.	.	.		

【２】余マス率について

平均的な余マス率を記入してください。

記入上の注意

○　余マスとは、出荷の際に表示されている数量よりも多めに入れることをいい、入れ目、入り目などとも言われます。
例えば、出荷荷姿が100kgですが、101kg程度にして出荷している場合は、1.0%と記入してください。

		小麦	二条大麦	六条大麦	はだか麦
余マス率	前年産	%	%	%	%
	本年産	.	.	.	.

【３】作付面積の増減要因等について

作物ごとの主な増減要因（転換作物等）について記入してください。

作物ごとに主な増減地域と増減面積について記入してください。

貴団体において、貴団体に出荷されない管内の作付団地等の状況（作付面積、作付地域等）を把握していれば記入してください。

SAMPLE

【４】収穫量の増減要因等について

前年産と比べた本年産の作柄の良否、被害の多少、主な被害の要因について該当する項目の点線をなぞってください。

作物名	作柄の良否			被害の多少			主な被害の要因（複数回答可）									
	良	並	悪	少	並	多	高温	低温	日照不足	多雨	少雨	台風	病害	虫害	鳥獣害	その他
小麦	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
二条大麦	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
六条大麦	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
はだか麦	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／

作物ごとに被害以外の増減要因（品種、栽培方法などの変化）があれば、記入してください。

調査はここで終了です。御協力ありがとうございました。

別記様式第６号

調査票コード					

秘
農林水産省

統計法に基づく基幹統計
作　物　統　計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

政府統計

年　産	都道府県	管理番号	市区町村	客体番号

令和　　年産

畑作物作付面積調査･収穫量調査調査票（団体用）

大豆（乾燥子実）、飼料作物、えん麦（緑肥用）、かんしょ、そば用

○　この調査票は、**秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので、**ありのままを記入してください。
○　間違えた場合、鉛筆又はシャープペンシルは、消しゴムできれいに消してください。ボールペンは二重線で取り消し、その上に数値を記入してください（多少枠線をはみ出しても大丈夫ですので、分かりやすく記入してください。）。
○　調査及び調査票の記入に当たって、不明な点等がありましたら、下記の「問い合わせ先」にお問い合わせください。

★　**右づめ**で記入し、マスが足りない場合は一番左のマスにまとめて記入してください。

★　該当する場合は、記入例のように点線をなぞってください。

記入例	11	9	8	6	5	3
記入例	／	→	／			

記入していただいた調査票は、　　月　　日までに提出してください。
調査票の記入及び提出は、インターネットでも可能です。
詳しくは同封の「オンライン回答ガイド」を御覧ください。

【問い合わせ先】

SAMPLE

【１】貴団体管内の作付（栽培）面積及び集荷量について

記入上の注意
○　作付（栽培）面積は単位を「ha」とし、小数点第一位（10a単位）まで記入してください。0.05ha未満の場合は「0.0」と記入してください。
○　集荷量は単位を「t」とし、整数で記入してください。0.5t未満の結果は「0」と記入してください。
○　＜作物ごとの注意事項＞

作物名		作付（栽培）面積（田畑計）	田	畑	集荷量	うち検査基準以上
	前年産	ha	ha	ha	t	t
	本年産	.　ha	.　ha	.　ha		
	前年産	ha	ha	ha	t	t
	本年産	.　ha	.　ha	.　ha		
	前年産	ha	ha	ha	t	t
	本年産	.　ha	.　ha	.　ha		
	前年産	ha	ha	ha		
	本年産	.　ha	.　ha	.　ha		
	前年産	ha	ha	ha		
	本年産	.　ha	.　ha	.　ha		

裏面に進んでください。

【２】余マス率について

平均的な余マス率を記入してください。

記入上の注意

○　余マスとは、出荷の際に表示されている数量よりも多めに入れることをいい、入れ目、入り目などとも言われます。
例えば、出荷荷姿が100kgですが、101kg程度にして出荷している場合は、1.0%と記入してください。

余マス率	前年産	%	%	%
	本年産	.	.	.

【３】作付(栽培)面積の増減要因等について

作物ごとの主な増減要因（転換作物等）について記入してください。

作物ごとに主な増減地域と増減面積について記入してください。

貴団体において、貴団体に出荷されない管内の作付団地等の状況（作付面積、作付地域等）を把握していれば記入してください（飼料作物及びえん麦（緑肥用）については【１】に貴団体で把握している面積を記入していただいているため記入不要です。）。

SAMPLE

【４】収穫量の増減要因等について

前年産と比べた本年産の作柄の良否、被害の多少、主な被害の要因について該当する項目の点線をなぞってください。

作物名	作柄の良否			被害の多少			主な被害の要因(複数回答可)									
	良	並	悪	少	並	多	高温	低温	日照不足	多雨	少雨	台風	病害	虫害	鳥獣害	その他

作物ごとに被害以外の増減要因（品種、栽培方法などの変化）があれば、記入してください。

調査はここで終了です。御協力ありがとうございました。

別記様式第７号

調査票コード					

秘
農林水産省

統計法に基づく基幹統計
作　物　統　計

年　産	都道府県	管理番号	市区町村	客体番号

政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

令和　　年産

畑作物作付面積調査･収穫量調査調査票（団体用）

てんさい用

SAMPLE

○　この調査票は、**秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので、**ありのままを記入してください。
○　間違えた場合、鉛筆又はシャープペンシルは、消しゴムできれいに消してください。ボールペンは二重線で取り消し、その上に数値を記入してください（多少枠線をはみ出しても大丈夫ですので、分かりやすく記入してください。）。
○　調査及び調査票の記入に当たって、不明な点等がありましたら、下記の「問い合わせ先」にお問い合わせください。

★　**右づめ**で記入し、マスが足りない場合は一番左のマスにまとめて記入してください。
★　該当する場合は、記入例のように点線をなぞってください。

記入例	11	9	8	6	5	3
記入例						／

記入していただいた調査票は、　　月　　日までに提出してください。
調査票の記入及び提出は、インターネットでも可能です。
詳しくは同封の「オンライン回答ガイド」を御覧ください。

【問い合わせ先】

【１】てんさいの作付面積及び集荷量について

記入上の注意
○　作付面積は単位を「ha」とし、小数点第一位（10a単位）まで記入してください。0.05ha未満の場合は「0.0」と記入してください。
○　集荷量は単位を「t」とし、整数で記入してください。0.5t未満の結果は「0」と記入してください。

作物名		作付面積	集荷量
てんさい	前年産	ha	t
	本年産	.　ha	t

裏面に進んでください。

【２】 作柄及び被害の状況について

１　前年産と比べた本年産の作柄の良否、被害の多少、主な被害の要因について該当する項目の点線をなぞってください。

作物名	作柄の良否			被害の多少		
	良	並	悪	少	並	多
てんさい	／	／	／	／	／	／

作物名	主な被害の要因（複数回答可）										
	融雪遅れ	高温	低温	日照不足	多雨	少雨	台風	鳥獣害	病害	虫害	その他
てんさい	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／

２　病害、虫害及びその他については、被害の内容を具体的に記入してください。

（　　）

３　作付面積の増減理由や被害以外の収量に影響を及ぼした要因（作付品種の変化など）があれば、記入してください。

SAMPLE

調査はここで終了です。御協力ありがとうございました。

別記様式第８号

調査票コード					

秘
農林水産省

統計法に基づく基幹統計
作　物　統　計

年　産	都道府県	管理番号	市区町村	客体番号

政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

令和　　年産

畑作物作付面積調査･収穫量調査調査票（団体用）

さとうきび用

SAMPLE

○ この調査票は、**秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので、**ありのままを記入してください。
○ 間違えた場合、鉛筆又はシャープペンシルは、消しゴムできれいに消してください。ボールペンは二重線で取り消し、その上に数値を記入してください（多少枠線をはみ出しても大丈夫ですので、分かりやすく記入してください。）。
○ 調査及び調査票の記入に当たって、不明な点等がありましたら、下記の「問い合わせ先」にお問い合わせください。

★ **右づめ**で記入し、マスが足りない場合は一番左のマスにまとめて記入してください。

★ 該当する場合は、記入例のように点線をなぞってください。

記入例	11	9	8	6	5	3
記入例						／

記入していただいた調査票は、　　月　　日までに提出してください。
調査票の記入及び提出は、インターネットでも可能です。
詳しくは同封の「オンライン回答ガイド」を御覧ください。

【問い合わせ先】

【１】貴事業場で集荷しているさとうきびの栽培面積、収穫面積及び集荷量について

記入上の注意
○ 栽培面積及び収穫面積は単位を「ha」で記入してください。
○ 集荷量は単位を「t」とし、整数で記入してください。
○ **栽培面積は、**収穫の有無にかかわらず、**栽培した全ての面積**を記入してください。
○ **収穫面積は、本年に収穫した面積**を記入してください。

作型		栽培面積	収穫面積	集荷量
夏植え	前年産	ha	ha	t
	本年産	.　ha	.　ha	t
春植え	前年産	ha	ha	t
	本年産	.　ha	.　ha	t
株出し	前年産	ha	ha	t
	本年産	.　ha	.　ha	t

裏面に進んでください。

【２】作柄及び被害の状況について

１　前年産と比べた本年産の作柄の良否、被害の多少、主な被害の要因について該当する項目の点線をなぞってください。

作型	作柄の良否			被害の多少		
	良	並	悪	少	並	多
夏植え						
春植え						
株出し						

作型	主な被害の要因（複数回答可）									
	高温	低温	日照不足	多雨	少雨	鳥獣害	台風	病害	虫害	その他
夏植え										
春植え										
株出し										

２　台風、病害、虫害及びその他については、被害の内容を具体的に記入してください。

（　　）

３　栽培（収穫）面積の増減理由や被害以外の収量に影響を及ぼした要因（作付品種の変化など）があれば、記入してください。

SAMPLE

調査はここで終了です。御協力ありがとうございました。

別記様式第9号

秘
農林水産省

統計法に基づく基幹統計
作 物 統 計

政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

調査票コード					

年産	都道府県	管理番号	市区町村	客体番号

令和　　年産

果樹作付面積調査･収穫量調査 調査票（団体用）

みかん･その他かんきつ類用

○ この調査票は、**秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので**、ありのままを記入してください。
○ 間違えた場合、鉛筆又はシャープペンシルは消しゴムできれいに消してください。ボールペンは二重線で取り消し、その上に数値を記入してください（多少枠線をはみ出しても大丈夫ですので、分かりやすく記入してください。）。
○ 調査及び調査票の記入に当たって、不明な点等がありましたら、下記の「問い合わせ先」にお問い合わせください。

★ **右づめ**で記入し、マスが足りない場合は一番左のマスにまとめて記入してください。
★ 該当する場合は、記入例のように点線をなぞってください。

記入例	11	9	8	6	5	3
記入例			／			

ご記入いただいた調査票は、　　月　　日までに提出してください。

調査票の記入及び提出は、インターネットでも可能です。

詳しくは同封の「オンライン回答ガイド」を御覧ください。

【問い合わせ先】

SAMPLE

調査対象の作物（農林水産省職員があらかじめ記入しております。）

みかん	
その他かんきつ類 （みかん以外の全てのかんきつ類）	

1 「みかん」に○がある方は、みかんの設問について記入してください。
2 「その他かんきつ類」に○がある方は、その他かんきつ類の設問について記入してください。

本年産の貴団体の状況について、「記入上の注意」を参考に記入してください。

記入上の注意

○ **「その他かんきつ類」**は、みかん以外の全てのかんきつ類の合計面積を記入してください。
○ **「栽培面積」**は、貴団体の管内において、集荷･取扱いを行う栽培団地等の栽培面積を記入してください。
○ **「結果樹面積」**は、栽培面積のうち、貴団体の生産者が本年産の果実を収穫するために結果させた面積を記入してください。
○ 面積の単位は「ha」とし、小数点第一位（10a単位）まで記入してください。0.05ha未満の場合は「0.0」と記入してください。
○ **「出荷量」**は、調査票記入時点で出荷していない集荷物がある場合は、本年産の見込みの出荷量を見積もって記入してください。
○ ジャム、ドライフルーツなどの加工品として出荷した場合は、加工前の生重量に換算して記入してください。
○ みかん計＝早生温州＋普通温州 となるように記入してください。また、ハウスみかんや極早生みかん以外の早生温州を栽培している場合には、早生温州＝ハウスみかん＋極早生みかんとならなくてもかまいません。
【収穫時期の目安】 早生温州（9月～11月）・ハウスみかん（4月～7月）・極早生みかん（9月）・普通温州（11月～12月）

裏面に進んでください。

【１】貴団体で集荷している栽培面積、結果樹面積及び出荷量について　（「みかん」、「その他かんきつ類」）

品目		栽培面積	結果樹面積	出荷量	うち加工向け
みかん計	前年産	ha	ha	t	t
	本年産	.	.		
早生温州	前年産		ha	t	
	本年産		.		
うち ハウスみかん	前年産		ha	t	
	本年産		.		
うち 極早生みかん	前年産		ha	t	
	本年産		.		
普通温州	前年産		ha	t	
	本年産				
その他かんきつ類	前年産	ha			
	本年産	.			

【２】入れ目率･減耗量等について　（「みかん」のみ）

品目		入れ目率	減耗量等
みかん計	前年産	%	t
	本年産	. %	t

○「入れ目」とは、出荷の際に表示されている数量よりも多めに入れることをいい、入り目、余マスなどとも言われます。平均的な入れ目率を記入してください。
　例えば、出荷荷姿が100kgですが、101kg程度にして出荷している場合は、1.0%と記入してください。
○「減耗量等」は、倉庫などで保管していたものの、保管中の病虫害や腐敗等により出荷できなくなった量を記入してください。

SAMPLE

【３】栽培面積及び結果樹面積の増減要因等について　（「みかん」、「その他かんきつ類」）

主な増減要因（新植･廃園等）、増減地域及び増減面積について記入してください。

貴団体において、貴団体に出荷されない管内の栽培団地等の状況（栽培面積、結果樹面積、栽培地域等）について記入してください。

【４】作柄及び被害の状況について　（「みかん」のみ）

前年産と比べた本年産の作柄の良否、被害の多少、主な被害の要因について該当する項目の点線をなぞってください。

作柄の良否			被害の多少		
良	並	悪	少	並	多
／	／	／	／	／	／

主な被害の要因（複数回答可）									
高温	低温	日照不足	多雨	少雨	台風	病害	虫害	鳥獣害	その他
／	／	／	／	／	／	／	／	／	／

被害以外の増減要因（品種、栽培方法などの変化）があれば、記入してください。

調査はここで終了です。御協力ありがとうございました。

別記様式第10号

秘 農林水産省	統計法に基づく基幹統計 作 物 統 計

政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

調査票コード					

年産	都道府県	管理番号	市区町村	客体番号

令和　　年産

果樹作付面積調査･収穫量調査 調査票（団体用）

○○○用

○ この調査票は、**秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので、**ありのままを記入してください。
○ 間違えた場合、鉛筆又はシャープペンシルは消しゴムできれいに消してください。ボールペンは二重線で取り消し、その上に数値を記入してください（多少枠線をはみ出しても大丈夫ですので、分かりやすく記入してください。）。
○ 調査及び調査票の記入に当たって、不明な点等がありましたら、下記の「問い合わせ先」にお問い合わせください。

★ **右づめ**で記入し、マスが足りない場合は一番左のマスにまとめて記入してください。
★ 該当する場合は、記入例のように点線をなぞってください。

記入例	11	9	8	6	5	3
記入例			／			

SAMPLE

ご記入いただいた調査票は、　　月　　日までに提出してください。
調査票の記入及び提出は、インターネットでも可能です。
詳しくは同封の「オンライン回答ガイド」を御覧ください。

【問い合わせ先】

本年産の貴団体の状況について、「記入上の注意」を参考に記入してください。

記入上の注意

○ 「**栽培面積**」は、貴団体の管内において、集荷･取扱いを行う栽培団地等の栽培面積を記入してください。
○ 「**結果樹面積**」は、栽培面積のうち、貴団体の生産者が本年産の果実を収穫するために結果させた面積を記入してください。
○ 面積の単位は「ha」とし、小数点第一位（10a単位）まで記入してください。0.05ha未満の場合は「0.0」と記入してください。
○ 「**出荷量**」は、調査票記入時点で出荷していない集荷物がある場合は、本年産の見込みの出荷量を見積もって記入してください。
○ ジャム、ドライフルーツなどの加工品として出荷した場合は、加工前の生重量に換算して記入してください。
○ 品目ごとの注意事項

裏面に進んでください。

【１】貴団体で集荷している栽培面積、結果樹面積及び出荷量について

品目		栽培面積	結果樹面積（パインアップルは収穫面積）	出荷量	うち加工向け（りんご、パインアップルのみ）
	前年産	ha	ha	t	t
	本年産	.	.		
	前年産	ha	ha	t	t
	本年産	.	.		
	前年産	ha	ha	t	t
	本年産	.	.		

【２】入れ目率･減耗量等について

品目		入れ目率	減耗量等
	前年産	%	t
	本年産	. %	t
	前年産	%	t
	本年産	. %	t
	前年産	%	t
	本年産	. %	t

SAMPLE

○ 「入れ目」とは、出荷の際に表示されている数量よりも多めに入れることをいい、入り目、余マスなどとも言われます。平均的な入れ目率を記入してください。
　例えば、出荷荷姿が100kgですが、101kg程度にして出荷している場合は、1.0%と記入してください。
○ 「減耗量等」は、倉庫などで保管していたものの、保管中の病虫害や腐敗等により出荷できなくなった量を記入してください。

【３】栽培面積及び結果樹面積の増減要因等について

主な増減要因（新植･廃園等）、増減地域及び増減面積について記入してください。

貴団体において、貴団体に出荷されない管内の栽培団地等の状況（栽培面積、結果樹面積、栽培地域等）について記入してください。

【４】作柄及び被害の状況について

前年産と比べた本年産の作柄の良否、被害の多少、主な被害の要因について該当する項目の点線をなぞってください。

作柄の良否			被害の多少		
良	並	悪	少	並	多
／	／	／	／	／	／

主な被害の要因（複数回答可）									
高温	低温	日照不足	多雨	少雨	台風	病害	虫害	鳥獣害	その他
／	／	／	／	／	／	／	／	／	／

被害以外の増減要因（品種、栽培方法などの変化）があれば、記入してください。

調査はここで終了です。御協力ありがとうございました。

別記様式第11号

調査票コード					

秘 農林水産省	統計法に基づく基幹統計 作 物 統 計

政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

年 産	都道府県	管理番号	市区町村	客体番号

令和　　年産

野菜作付面積調査・収穫量調査調査票（団体用）

春植えばれいしょ用

SAMPLE

○ この調査票は、**秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので、**ありのままを記入してください。

○ 間違えた場合、鉛筆又はシャープペンシルは、消しゴムできれいに消してください。ボールペンは二重線で取り消し、その上に数値を記入してください（多少枠線をはみ出しても大丈夫ですので、分かりやすく記入してください。）。

○ 調査及び調査票の記入に当たって、不明な点等がありましたら、下記の「問い合わせ先」にお問い合わせください。

★ **右づめ**で記入し、マスが足りない場合は一番左のマスにまとめて記入してください。

記入例	11	9	8	6	3

★ 該当する場合は、記入例のように点線をなぞってください。

記入例 ／ ／

記入していただいた調査票は、　　月　　日までに提出してください。
調査票の記入及び提出は、インターネットでも可能です。
詳しくは同封の「オンライン回答ガイド」を御覧ください。

【問い合わせ先】

【１】貴団体で集荷している春植えばれいしょの作付面積及び出荷量について

記入上の注意
○ 主たる収穫・出荷期間は、**北海道は9月から10月まで、都府県は4月から8月まで**ですが、**この期間以降に出荷を予定している量も含めて**記入してください。
○ 作付面積の単位は「ha」とし、小数点第一位（10a単位）まで記入してください。0.05ha未満の結果は「0.0」と記入してください。
○ 作付面積及び出荷量には**種ばれいしょを含めない**でください。
○ 出荷量の**「うち加工向け」はでんぷん原料用及び加工食品用**です。

作物名		作付面積	出荷量	うち加工向け
春植えばれいしょ	前年産	ha	t	t
	本年産	.		

【２】入れ目率・減耗量等について

作物名		入れ目率	減耗量等
春植えばれいしょ	前年産	%	kg
	本年産	.	

○ 「入れ目」とは、出荷の際に表示されている数量よりも多めに入れることをいい、入り目、余マスなどとも言われます。平均的な入れ目率を記入してください。例えば、出荷荷姿が100kgですが、101kg程度にして出荷している場合は、1.0%と記入してください。
○ 「減耗量等」は集荷後、腐敗や長期貯蔵によって出荷するまでに生じた目減り数量及び種子用、飼料用に販売した数量を記入してください。

裏面に進んでください。

【３】作付面積の増減要因等について

作付面積の主な増減要因について記入してください。

主な増減地域と増減面積について記入してください。

貴団体において、貴団体に出荷されない管内の作付団地等の状況（作付面積、作付地域等）を把握していれば記入してください。

【４】作柄及び被害の状況について

前年産と比べた本年産の作柄の良否、被害の多少、主な被害の要因について該当する項目の点線をなぞってください。

作物名	作柄の良否			被害の多少			主な被害の要因（複数回答可）								
	良	並	悪	少	並	多	高温	低温	日照不足	多雨	少雨	台風	病害	虫害	鳥獣害	その他
春植えばれいしょ	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／

被害以外の増減要因（品種、栽培方法などの変化）があれば、記入してください。

SAMPLE

調査はここで終了です。御協力ありがとうございました。

秘
農林水産省

統計法に基づく基幹統計
作　物　統　計

政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

別記様式第12号

調査票コード					

年　産	都道府県	管理番号	市区町村	客体番号

令和　　年産

野菜作付面積調査・収穫量調査調査票（団体用）

SAMPLE

○　この調査票は、**秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので、**ありのままを記入してください。
○　間違えた場合、鉛筆又はシャープペンシルは、消しゴムできれいに消してください。ボールペンは二重線で取り消し、その上に数値を記入してください（多少枠線をはみ出しても大丈夫ですので、分かりやすく記入してください。）。
○　調査及び調査票の記入に当たって、不明な点等がありましたら、下記の「問い合わせ先」にお問い合わせください。

★　**右づめ**で記入し、マスが足りない場合は一番左のマスにまとめて記入してください。
★　該当する場合は、記入例のように点線をなぞってください。

記入例	11	9	8	6	3
記入例	／	→	／		

記入していただいた調査票は、　　月　　日までに提出してください。
調査票の記入及び提出は、インターネットでも可能です。
詳しくは同封の「オンライン回答ガイド」を御覧ください。

【問い合わせ先】

【１】 貴団体で集荷している作付面積及び出荷量について

記入上の注意

○　「作付面積」は、は種又は植付けし、発芽又は定着した作物の利用面積を記入してください。単位は「ha」とし、小数点第一位（10a単位）まで記入してください。0.05ha未満の場合は「0.0」と記入してください。
○　「出荷量」には、**種子用や飼料用として出荷した量は含めません。**
○　「加工向け」は、**加工場や加工を目的とする業者へ出荷した量**を記入してください。
○　「業務用向け」は、飲食店、学校給食、ホテルや総菜等を含む**外食産業や中食産業に出荷した量**を記入してください。
○　「入れ目」とは、出荷の際に表示されている数量よりも多めに入れることをいい、入り目、余マスなどとも言われます。
　平均的な入れ目率を記入してください。例えば、出荷荷姿が100kgですが、101kg程度にして出荷している場合は、1.0%と記入してください。）
○　「減耗量等」は集荷後、腐敗や長期貯蔵によって出荷するまでに生じた目減り数量及び種子用、飼料用に販売した数量を記入してください。

次のページに進んでください。

【１】 貴団体で集荷している作付面積及び出荷量について（続き）

品目名 品目コード	主たる収穫・出荷期間	区分	作付面積	出荷量	うち加工向け	うち業務用向け	入れ目率	減耗量等
		前年産	ha	t	t	t	%	kg
		本年産	.				.	
		前年産						
		本年産	.				.	
		前年産						
		本年産	.				.	
		前年産						
		本年産	.				.	
		前年産						
		本年産	.				.	
		前年産						
		本年産	.				.	
		前年産						
		本年産	.				.	
		前年産						
		本年産	.				.	
		前年産						
		本年産	.				.	
		前年産						
		本年産	.				.	
		前年産						
		本年産	.				.	
		前年産						
		本年産	.				.	
		前年産						
		本年産	.				.	
		前年産						
		本年産	.				.	
		前年産						
		本年産	.				.	
		前年産						
		本年産	.				.	

SAMPLE

【１】 貴団体で集荷している作付面積及び出荷量について（続き）

品目名 品目コード	主たる収穫・出荷期間	区分	作付面積	出荷量	うち加工向け	うち業務用向け	入れ目率	減耗量等
		前年産	ha	t	t	t	%	kg
		本年産	.				.	
		前年産						
		本年産	.				.	
		前年産						
		本年産	.				.	
		前年産						
		本年産	.				.	
		前年産						
		本年産	.				.	
		前年産						
		本年産	.				.	
		前年産						
		本年産	.				.	
		前年産						
		本年産	.				.	
		前年産						
		本年産	.				.	
		前年産						
		本年産	.				.	
		前年産						
		本年産	.				.	
		前年産						
		本年産	.				.	
		前年産						
		本年産	.				.	
		前年産						
		本年産	.				.	
		前年産						
		本年産	.				.	
		前年産						
		本年産	.				.	

SAMPLE

次のページに進んでください。

【１】 貴団体で集荷している作付面積及び出荷量について（続き）

品目名 品目コード	主たる収穫・出荷期間	区分	作付面積	出荷量	うち加工向け	うち業務用向け	入れ目率	減耗量等
		前年産	ha	t	t	t	%	kg
		本年産						
		前年産						
		本年産						
		前年産						
		本年産						
		前年産						
		本年産						
		前年産						
		本年産						
		前年産						
		本年産						
		前年産						
		本年産						
		前年産						
		本年産						
		前年産						
		本年産						

SAMPLE

【２】作付面積、生育、作柄及び被害の状況について

主な品目ごとの作付面積の増減要因について記入してください。

主な品目ごとの増減地域と増減面積について記入してください。

主な品目ごとの生育、作柄及び被害状況について記入してください。

調査はここで終了です。御協力ありがとうございました。

別記様式第13号

秘
農林水産省

統計法に基づく基幹統計
作　物　統　計

政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

調査票		枚目のうち		枚目	調査票コード					

年　産				都道府県		管理番号		市区町村			客体番号			

令和　　年産

野菜作付面積調査・収穫量調査調査票（団体用）

指定産地（市町村）用

SAMPLE

○　この調査票は、**秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので**、ありのままを記入してください。

○　間違えた場合、鉛筆又はシャープペンシルは、消しゴムできれいに消してください。ボールペンは二重線で取り消し、その上に数値を記入してください（多少枠線をはみ出しても大丈夫ですので、分かりやすく記入してください。）。

○　調査及び調査票の記入に当たって、不明な点等がありましたら、下記の「問い合わせ先」にお問い合わせください。

★　数字は、1マスに1つずつ、枠からはみ出さないように**右づめ**で記入してください。

記入例				9	8	7	6	5	4	0

すきまをあける

★　マスが足りない場合は、一番左のマスにまとめて記入してください。

記入例	11	2	3

記入していただいた調査票は、　　月　　日までに提出してください。

調査票の記入及び提出は、インターネットでも可能です。

詳しくは同封の「オンライン回答ガイド」を御覧ください。

【問い合わせ先】

【１】 貴団体で集荷している市町村別の作付面積及び出荷量について

記入上の注意
○ その品目の**指定産地が存在する市町村**について、**指定産地の内外にかかわらず**記入してください。
○ 「作付面積」は、は種又は植付けし、発芽又は定着した作物の利用面積を記入してください。単位は「ha」と
し、小数点第一位（10a単位）まで記入してください。0.05ha未満の場合は「0.0」と記入してください。
○ 「作付面積」及び「出荷量」には、**種子用や飼料用は含めません**。
○ トマトには、ミニトマトを含めてください。

品目名 コード	主たる収穫・出荷期間	指定産地名 コード	市町村名 コード	区分	作付面積 ha	出荷量 t
				前年		
				本年		
				前年		
				本年		
				前年		
				本年		
				前年		
				本年		
				前年		
				本年		
				前年		
				本年		
				前年		
				本年		
				前年		
				本年		
				前年		
				本年		
				前年		
				本年		
				前年		
				本年		

SAMPLE

【１】貴団体で集荷している市町村別の作付面積及び出荷量について（続き）

品目名 コード	主たる収穫 ・出荷期間	指定産地名 コード	市町村名 コード	区分	作付面積 ha	出荷量 t
				前年		
				本年	.	
				前年		
				本年	.	
				前年		
				本年	.	
				前年		
				本年	.	
				前年		
				本年	.	
				前年		
				本年	.	
				前年		
				本年	.	
				前年		
				本年	.	
				前年		
				本年	.	
				前年		
				本年	.	
				前年		
				本年	.	
				前年		
				本年	.	
				前年		
				本年	.	
				前年		
				本年	.	
				前年		
				本年	.	

SAMPLE

次のページに進んでください。

【１】 貴団体で集荷している市町村別の作付面積及び出荷量について（続き）

品目名 コード	主たる収穫・出荷期間	指定産地名 コード	市町村名 コード	区分	作付面積 ha	出荷量 t
				前年		
				本年		
				前年		
				本年		
				前年		
				本年		
				前年		
				本年		
				前年		
				本年		
				前年		
				本年		
				前年		
				本年		
				前年		
				本年		
				前年		
				本年		
				前年		
				本年		
				前年		
				本年		
				前年		
				本年		
				前年		
				本年		
				前年		
				本年		

SAMPLE

調査はここで終了です。御協力ありがとうございました。

別記様式第14号

調査票コード					

秘
農林水産省

統計法に基づく基幹統計
作 物 統 計

政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

年 産	都道府県	管理番号	市区町村	客体番号

令和　　年産

花き作付面積調査・出荷量調査調査票（団体用）

○ この調査票は、**秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので、**ありのままを記入してください。
○ 間違えた場合、鉛筆又はシャープペンシルは、消しゴムできれいに消してください。ボールペンは二重線で取り消し、その上に数値を記入してください（多少枠線をはみ出しても大丈夫ですので、分かりやすく記入してください。）。
○ 調査及び調査票の記入に当たって、不明な点等がありましたら、下記の「問い合わせ先」にお問い合わせください。

★ **右づめ**で記入し、マスが足りない場合は一番左のマスにまとめて記入してください。
★ 該当する場合は、記入例のように点線をなぞってください。

記入例	11	9	8	6	5	3
記入例	／	→	／			

ご記入いただいた調査票は、　　月　　日までに提出してください。
調査票の記入及び提出は、インターネットでも可能です。
詳しくは同封の「オンライン回答ガイド」を御覧ください。

【問い合わせ先】

SAMPLE

【１】 貴団体で集荷している作付（収穫）面積及び出荷量について

記入上の注意
○ **本年の1月から12月までに出荷したもの**について、記入してください。
○ 「作付（収穫）面積」は、被害等で出荷できなかった面積も含めてください。
　また、1年間のうち、同じほ場に2回以上作付けした場合や2段以上のベッド（棚）で栽培した場合、その**延べ面積**としてください。
○ 1a（歩、㎡）、1,000本（鉢、球）に満たない場合は四捨五入して整数単位で記入してください。
（例：0.4a、400本→「0」、0.5a、500本→「1」）

記入する作付（収穫）面積の単位の点線をなぞって選択してください。	a（畝）	／	歩（坪）	／	㎡	／

品目名	品目コード	本年（1月～12月） 作付（収穫）面積	本年（1月～12月） 出荷量	前年（1～12月） 作付（収穫）面積	前年（1～12月） 出荷量
切り花類					
			千本		千本

裏面に進んでください。

【１】 貴団体で集荷している作付(収穫)面積及び出荷量について(続き)

品目名	品目コード	本年(1月～12月) 作付(収穫)面積	本年(1月～12月) 出荷量	前年(1～12月) 作付(収穫)面積	前年(1～12月) 出荷量
＜切り花類続き＞					
			千本		千本
球根類					
			千球		千球
鉢もの類					
			千鉢		千鉢
花壇用苗もの類					
			千本		千本

SAMPLE

【2】 作付(収穫)面積の増減理由、生育及び被害の発生状況等について

作付(収穫)面積の主な増減理由について記入してください。
生育、作柄、被害の発生状況等について記入してください。

調査はここで終了です。御協力ありがとうございました。

別記様式第15号

秘
農林水産省

政府統計

統計法に基づく基幹統計
作 物 統 計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

調査票コード					

年産	都道府県	管理番号	市区町村	旧市区町村	農業集落	調査区	経営体

令和　　年産

畑作物作付面積調査・収穫量調査調査票（経営体用）

陸稲用

SAMPLE

○ この調査票は、**秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので、**ありのままを記入してください。
○ 間違えた場合、鉛筆又はシャープペンシルは、消しゴムできれいに消してください。ボールペンは二重線で取り消し、その上に数値を記入してください（多少枠線をはみ出しても大丈夫ですので、分かりやすく記入してください。）。
○ 調査及び調査票の記入に当たって、不明な点等がありましたら、下記の「問い合わせ先」にお問い合わせください。

★ **右づめ**で記入し、マスが足りない場合は一番左のマスにまとめて記入してください。
★ 該当する場合は、記入例のように点線をなぞってください。

記入例	11	9	8	6	5	3
記入例	／			／		

記入していただいた調査票は、　月　日までに提出してください。
調査票の記入及び提出は、インターネットでも可能です。
詳しくは同封の「オンライン回答ガイド」を御覧ください。

【問い合わせ先】

【１】本年の生産の状況について

本年の作付状況について教えてください。
必ず、該当する項目の点線を1つなぞってください。

本年、作付けを行った	／
本年、作付けを行わなかった	／

【２】来年以降の作付予定について

来年以降の作付予定について教えてください。
必ず、該当する項目の点線を1つなぞってください。

来年以降、作付予定がある	／
来年以降、作付予定はない	／
今のところ未定	／
農業をやめたため、農作物を作付け（栽培）する予定はない	／

・本年作付けを行った方は、【３】（裏面）に進んでください。

・本年作付けを行わなかった方はここで終了となりますので、調査票を提出していただくようお願いします。
御協力ありがとうございました。

本年、作付けを行った方のみ記入してください。

【３】作付面積、出荷量及び自家用等の量について

本年産の作付面積、出荷量及び自家用等の量について記入してください。

記入上の注意

○ **陸稲品種を田に作付けしたものは除きます。**水稲品種を畑に作付けしたものは陸稲に含めますが、**計画的にかんがいを行い栽培するものは除きます。**

○ **「作付面積」は、被害等で収穫できなかった面積（収穫量のなかった面積）も含めて**ください。
また、１年間のうち、同じほ場に複数回作付けした場合（収穫後、同じ作物を新たに植えた場合）は、その延べ面積としてください。

○ 「収穫量」は、「俵」、「袋」等で把握されている場合は、「kg」に換算して記入してください。
（例：30kg紙袋で150袋出荷した場合→4,500kgと記入）

○ 「出荷量」は、共同出荷、直売所への出荷、個人販売など、販売先を問わず、販売した全ての量を含めてください。また、販売する予定で保管されている量も「出荷量」に含めてください。

○ 1a、1kgに満たない場合は四捨五入して整数単位で記入してください。
（例：0.4a、0.4kg以下→「0」、0.5a、0.5kg以上→「1」と記入）

○ **「自家用、無償の贈与、種子用等の量」は、ご家庭で消費したもの、無償で他の方にあげたもの、翌年産の種子用にするもの、収穫後、販売する意図で出荷するまでに一度倉庫などで保管していたものの、保管中の病虫害や腐敗等により出荷できなくなったものなど**を指します。

○ 「出荷先の割合」は、記入した「出荷量」について該当する出荷先に出荷した割合を％で記入してください。
「直売所・消費者へ直接販売」は、農協の直売所、庭先販売、宅配便、インターネット販売などをいいます。
「その他」は、仲買業者、スーパー、外食産業などを含みます。

作物名	作付面積（借入地を含む。）（町）（反）（畝）ha a	収穫量 出荷量（販売した量及び販売目的で保管している量） t kg	収穫量 自家用、無償の贈与、種子用等の量 t kg
陸稲			

○ 記入した出荷量について該当する出荷先に出荷した割合を記入してください。

SAMPLE

【４】出荷先の割合について

作物名	加工業者	直売所・消費者へ直接販売	市場	農協以外の集出荷団体	農協	その他	合計
陸稲	%	%	%	%	%	%	100%

【５】作柄及び被害の状況について

前年産と比べた本年産の作柄の良否、被害の多少、主な被害の要因について該当する項目の点線をなぞってください。

作物名	作柄の良否			被害の多少			主な被害の要因（複数回答可）									
	良	並	悪	少	並	多	高温	低温	日照不足	多雨	少雨	台風	病害	虫害	鳥獣害	その他
陸稲																

調査はここで終了です。御協力ありがとうございました。

別記様式第16号

秘
農林水産省

調査票コード					

年産	都道府県	管理番号	市区町村	旧市区町村	農業集落	調査区	経営体

政府統計

統計法に基づく基幹統計
作 物 統 計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

令和　　年産

畑作物作付面積調査・収穫量調査調査票（経営体用）

小麦（子実用）、二条大麦（子実用）、六条大麦（子実用）、はだか麦（子実用）、
大豆（乾燥子実）、そば、かんしょ用

SAMPLE

○ この調査票は、**秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので**、ありのままを記入してください。
○ 間違えた場合、鉛筆又はシャープペンシルは、消しゴムできれいに消してください。ボールペンは二重線で取り消し、その上に数値を記入してください（多少枠線をはみ出しても大丈夫ですので、分かりやすく記入してください。）。
○ 調査及び調査票の記入に当たって、不明な点等がありましたら、下記の「問い合わせ先」にお問い合わせください。

★ **右づめ**で記入し、マスが足りない場合は一番左のマスにまとめて記入してください。
★ 該当する場合は、記入例のように点線をなぞってください。

記入例	11	9	8	7	5	3
記入例	／				／	

記入していただいた調査票は、　月　日までに提出してください。
調査票の記入及び提出は、インターネットでも可能です。
詳しくは同封の「オンライン回答ガイド」を御覧ください。

【問い合わせ先】

【１】本年の生産の状況について

本年の作付状況について教えてください。
必ず、該当する項目の点線を1つなぞってください。

本年、作付けを行った	／
本年、作付けを行わなかった	／

【２】来年以降の作付予定について

来年以降の作付予定について教えてください。
必ず、該当する項目の点線を1つなぞってください。

来年以降、作付予定がある	／
来年以降、作付予定はない	／
今のところ未定	／
農業をやめたため、農作物を作付け（栽培）する予定はない	／

・本年作付けを行った方は、【３】（裏面）に進んでください。

・本年作付けを行わなかった方はここで終了となりますので、
調査票を提出していただくようお願いします。
御協力ありがとうございました。

本年、作付けを行った方のみ記入してください。

【３】作付面積、出荷量及び自家用等の量について

本年産の作付面積、出荷量及び自家用等の量について記入してください。

記入上の注意

○ **「作付面積」及び「うち田」は、被害等で収穫できなかった面積（収穫量のなかった面積）も含めて、**記入してください。また、１年間のうち、同じほ場に複数回作付けした場合（収穫後、同じ作物を新たに植えた場合）は、その延べ面積としてください。

○ 「収穫量」は、「俵」、「袋」等で把握されている場合は、「kg」に換算して記入してください。
（例：30kg紙袋で150袋出荷した場合→4,500kgと記入）

○ 「出荷量」は、共同出荷、直売所への出荷、個人販売など、販売先を問わず、販売した全ての量を含めてください。また、販売する予定で保管されている量も「出荷量」に含めてください。

○ 1a、1kgに満たない場合は四捨五入して整数単位で記入してください。
（例：0.4a、0.4kg以下→「0」、0.5a、0.5kg以上→「1」と記入）

○ **「自家用、無償の贈与、種子用等の量」は、ご家庭で消費したもの、無償で他の方にあげたもの、翌年産の種子用にするもの、収穫後、販売する意図で出荷するまでに一度倉庫などで保管していたものの、保管中の病虫害や腐敗等により出荷できなくなったもの**などを指します。

○ 「出荷先の割合」は、記入した「出荷量」について該当する出荷先に出荷した割合を％で記入してください。
「直売所・消費者へ直接販売」は、農協の直売所、庭先販売、宅配便、インターネット販売などをいいます。
「その他」は、仲買業者、スーパー、外食産業などを含みます。

作物名	作付面積（借入地を含む。）（町）（反）（畝） ha a	うち田（町）（反）（畝） ha a	収穫量 出荷量（販売した量及び販売目的で保管している量） t kg	収穫量 自家用、無償の贈与、種子用等の量 t kg

SAMPLE

○ 記入した出荷量について該当する出荷先に出荷した割合を記入してください。

【４】出荷先の割合について

作物名	加工業者	直売所・消費者へ直接販売	市場	農協以外の集出荷団体	農協	その他	合計
	%	%	%	%	%	%	100%
	%	%	%	%	%	%	100%
	%	%	%	%	%	%	100%

【５】作柄及び被害の状況について

前年産と比べた本年産の作柄の良否、被害の多少、主な被害の要因について該当する項目の点線をなぞってください。

作物名	作柄の良否			被害の多少		
	良	並	悪	少	並	多

主な被害の要因（複数回答可）									
高温	低温	日照不足	多雨	少雨	台風	病害	虫害	鳥獣害	その他

調査はここで終了です。御協力ありがとうございました。

別記様式第17号

秘
農林水産省

政府統計

統計法に基づく基幹統計
作　物　統　計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

調査票コード					

年産	都道府県	管理番号	市区町村	旧市区町村	農業集落	調査区	経営体

令和　　年産

飼料作物作付面積調査・収穫量調査調査票（経営体用）

○　この調査票は、**秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので、**ありのままを記入してください。
○　間違えた場合、鉛筆又はシャープペンシルは、消しゴムできれいに消してください。ボールペンは二重線で取り消し、その上に数値を記入してください（多少枠線をはみ出しても大丈夫ですので、分かりやすく記入してください。）。
○　調査及び調査票の記入に当たって、不明な点等がありましたら、下記の「問い合わせ先」にお問い合わせください。

★　**右づめ**で記入し、マスが足りない場合は一番左のマスにまとめて記入してください。
★　該当する場合は、記入例のように点線をなぞってください。

記入例	11	9	8	6	5	3
記入例	／	→	／			

記入していただいた調査票は、　　月　　日までに提出してください。
調査票の記入及び提出は、インターネットでも可能です。
詳しくは同封の「オンライン回答ガイド」を御覧ください。

【問い合わせ先】

SAMPLE

【１】本年の生産の状況について

本年の作付（栽培）状況について教えてください。
必ず、該当する項目の点線を1つなぞってください。

本年、作付け（栽培）を行った	／
本年、作付け（栽培）を行わなかった	／

【２】来年以降の作付（栽培）予定について

来年以降の作付（栽培）予定について教えてください。
必ず、該当する項目の点線を1つなぞってください。

来年以降、作付（栽培）予定がある	／
来年以降、作付（栽培）予定はない	／
今のところ未定	／
農業をやめたため、農作物を作付け（栽培）する予定はない	／

・本年作付け（栽培）を行った方は、【３】（次のページ）に進んでください。

・本年作付け（栽培）を行わなかった方はここで終了となりますので、調査票を提出していただくようお願いします。
御協力ありがとうございました。

本年、作付け（栽培）を行った方のみ記入してください。

【３】飼料作物の作付（栽培）面積について

本年産の作付（栽培）面積について記入してください。

記入上の注意

○ 「作付（栽培）面積」には、牧草専用地、田や畑のほか農地以外での栽培など、牧草の栽培に利用した全ての面積を記入してください。

○ 同じ土地で複数回牧草を収穫した場合であっても、「作付（栽培）面積」は、収穫した延べ面積ではなく、実際の面積（実面積）を記入してください。

○ 牧草とは次のようなものをいいます。

（いね科牧草）

イタリアンライグラス、ハイブリッドライグラス、ペレニアルライグラス、トールフェスク、メドーフェスク、オーチャードグラス、チモシー、レッドトップ、バヒアグラス、ダリスグラス、ローズグラス、リードカナリグラス、スーダングラス、テオシント、その他いね科牧草（ブロームグラス類、ホイートグラス類、ブルーグラス類等）

（豆科牧草）

アルファルファ、クローバー類、セスバニア、その他豆科牧草（ベッチ類、ルーピン類、レスペデザ類等）

○ 飼料用稲、WCS用稲、えん麦、らい麦、大豆等の青刈り作物は牧草には含まれませんのでご注意ください。

SAMPLE

以降の収穫量に係る調査対象品目について

以下の【4】以降の設問については、○を付している作物について記入してください。

牧草		次のページ【4】及び最後のページ【7】について、記入してください。
青刈りとうもろこし		最後のページの【5】及び【7】について、記入してください。
ソルゴー		最後のページの【6】及び【7】について、記入してください。

【４】牧草について

どちらか分かる方で本年産の収穫量について記入してください。

１　収穫量が重量（生重量）で分かる場合

収穫量計	t	kg
1番刈り	t	kg
2番刈り	t	kg
3番刈り	t	kg
4番刈り	t	kg

記入上の注意
○　刈取り時期ごとの収穫量を記入の上、「収穫量計」の欄に合計を記入してください。（刈取り時期ごとに分からない場合は、「収穫量計」のみに記入してください。）

２　生重量で分からない場合

＜ラッピング又は梱包を行っている場合＞

	個数（個）	1個当たりのおおよその重量
ラッピング		kg
梱包		

＜固定サイロを用いている場合＞

サイロの容積	㎥
充足率	%

＜簡易サイロを用いている場合＞

サイロの容積	㎥

記入上の注意
○　ラッピングマシーンを用いている場合は、「ラッピング」欄にラッピング個数及び1個当たりの重量を記入してください。
○　乾燥後、梱包を行っている場合は、「梱包」欄に梱包個数及び1個当たりの重量を記入してください。
○　固定サイロとは、塔型サイロ（タワーサイロ）、バンカーサイロなど四方を構築物で固められたものをいいます。
　なお、「充足率」は、固定サイロの容積に対する本年の利用割合を記入してください。
○　簡易サイロを利用した場合は、使用した全てのサイロの容積の合計を記入してください。

SAMPLE

次のページに進んでください。

【５】青刈りとうもろこしについて

どちらか分かる方で本年産の収穫量について記入してください。

１　収穫量が重量（生重量）で分かる場合

収穫量	t	kg

記入上の注意

○　固定サイロとは、塔型サイロ（タワーサイロ）、バンカーサイロなど四方を構築物で固められたものをいいます。
　なお、「充足率」は、固定サイロの容積に対する本年の利用割合を記入してください。

○　簡易サイロとは、スタックサイロ、バキュームサイロ、バッグサイロなど固定式以外のものをいいます。
　また、L字型バンカーサイロなど固定式でないものは簡易サイロに含めてください。
　なお、簡易サイロを利用した場合は、使用した全てのサイロの容積の合計を記入してください。

○　ラッピングマシーンを用いている場合は、「ラッピング」欄にラッピング個数及び1個当たりの重量を記入してください。

２　生重量で分からない場合

＜固定サイロを用いている場合＞

サイロの容積	㎥
充足率	%

＜簡易サイロを用いている場合＞

サイロの容積	㎥

＜ラッピングを行っている場合＞

	個数（個）	１個当たりのおおよその重量
ラッピング		kg

【６】ソルゴーについて

どちらか分かる方で本年産の収穫量について記入してください。

１　収穫量が重量（生重量）で分かる場合

収穫量	t	kg

記入上の注意

○　固定サイロとは、塔型サイロ（タワーサイロ）、バンカーサイロなど四方を構築物で固められたものをいいます。
　なお、「充足率」は、固定サイロの容積に対する本年の利用割合を記入してください。

○　簡易サイロとは、スタックサイロ、バキュームサイロ、バッグサイロなど固定式以外のものをいいます。
　また、L字型バンカーサイロなど固定式でないものは簡易サイロに含めてください。
　なお、簡易サイロを利用した場合は、使用した全てのサイロの容積の合計を記入してください。

○　ラッピングマシーンを用いている場合は、「ラッピング」欄にラッピング個数及び1個当たりの重量を記入してください。

２　生重量で分からない場合

＜固定サイロを用いている場合＞

サイロの容積	㎥
充足率	%

＜簡易サイロを用いている場合＞

サイロの容積	㎥

＜ラッピングを行っている場合＞

	個数（個）	１個当たりのおおよその重量
ラッピング		kg

SAMPLE

【７】作柄及び被害の状況について

前年産と比べた本年産の作柄の良否、被害の多少、主な被害の要因について該当する項目の点線をなぞってください。

作物名	作柄の良否			被害の多少			主な被害の要因（複数回答可）									
	良	並	悪	少	並	多	高温	低温	日照不足	多雨	少雨	台風	病害	虫害	鳥獣害	その他
牧草	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
青刈りとうもろこし	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
ソルゴー	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／

調査はここで終了です。御協力ありがとうございました。

別記様式第18号

秘
農林水産省

政府統計

統計法に基づく基幹統計
作物統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

調査票コード					

年産	都道府県	管理番号	市区町村	旧市区町村	農業集落	調査区	経営体

令 和　　年産

畑作物作付面積調査・収穫量調査調査票（経営体用）

なたね（子実用）用

SAMPLE

○ この調査票は、**秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので、**ありのままを記入してください。
○ 間違えた場合、鉛筆又はシャープペンシルは、消しゴムできれいに消してください。ボールペンは二重線で取り消し、その上に数値を記入してください（多少枠線をはみ出しても大丈夫ですので、分かりやすく記入してください。）。
○ 調査及び調査票の記入に当たって、不明な点等がありましたら、下記の「問い合わせ先」にお問い合わせください。

★ **右づめ**で記入し、マスが足りない場合は一番左のマスにまとめて記入してください。
★ 該当する場合は、記入例のように点線をなぞってください。

記入例	11	9	8	6	5	3
記入例	／		／			

記入していただいた調査票は、　　月　　日までに提出してください。
調査票の記入及び提出は、インターネットでも可能です。
詳しくは同封の「オンライン回答ガイド」を御覧ください。

【問い合わせ先】

【１】本年の生産の状況について

本年の作付状況について教えてください。
必ず、該当する項目の点線を１つなぞってください。

本年、作付けを行った	／
本年、作付けを行わなかった	／

【２】来年以降の作付予定について

来年以降の作付予定について教えてください。
必ず、該当する項目の点線を１つなぞってください。

来年以降、作付予定がある	／
来年以降、作付予定はない	／
今のところ未定	／
農業をやめたため、農作物を作付け（栽培）する予定はない	／

・本年作付けを行った方は、【３】（裏面）に進んでください。

・本年作付けを行わなかった方はここで終了となりますので、調査票を提出していただくようお願いします。
御協力ありがとうございました。

本年、作付けを行った方のみ記入してください。

【３】作付面積、出荷量及び自家用等の量について

本年産の作付面積、出荷量及び自家用等の量について記入してください。

記入上の注意

○ **子実用（食用として搾油するもの）のみの作付面積及び収穫量を記入してください。**
工業用に搾油するもの、菜花や花菜などの野菜として収穫するもの、青刈りするもの、緑肥としてすき込むものなどはいずれも含めないでください。

○ **「作付面積」は、被害等で収穫できなかった面積（収穫量のなかった面積）も含めて**ください。
また、１年間のうち、同じほ場に複数回作付けした場合（収穫後、同じ作物を新たに植えた場合）は、その**延べ面積**としてください。

○ 「収穫量」は、「俵」、「袋」等で把握されている場合は、「kg」に換算して記入してください。
（例：30kg紙袋で150袋出荷した場合→4,500kgと記入）

○ 「出荷量」は、共同出荷、直売所への出荷、個人販売など、販売先を問わず、販売した全ての量を含めてください。また、販売する予定で保管されている量も「出荷量」に含めてください。

○ 製油業者に委託し、なたね油を現物で受け取った場合は、なたねの子実に換算した重量を出荷量、自家用等の数量別に記入してください。

○ **「自家用、無償の贈答用、種子用等の量」は、ご家庭で消費したもの、無償で他の方にあげたもの、翌年産の種子用にするもの、収穫後、販売する意図で出荷するまでに一度倉庫などで保管していたものの、保管中の病虫害や腐敗等により出荷できなくなったものなど**を指します。

○ １a、1kgに満たない場合は四捨五入して整数単位で記入してください。
（例：0.4a、0.4kg以下→「0」、0.5a、0.5kg以上→「1」と記入）

○ 「出荷先の割合」は、記入した「出荷量」について該当する出荷先に出荷した割合を％で記入してください。
「直売所・消費者へ直接販売」は、農協の直売所、庭先販売、宅配便、インターネット販売などをいいます。
「その他」は、仲買業者、スーパー、外食産業などを含みます。

SAMPLE

作物名	作付面積（借入地を含む。）（町）（反）（畝）ha a	収穫量 出荷量（販売した量及び販売目的で保管している量）t kg	収穫量 自家用、無償の贈答用、種子用等の量 t kg
なたね			

○ 記入した出荷量について該当する出荷先に出荷した割合を記入してください。

【４】出荷先の割合について

作物名	製油業者	直売所・消費者へ直接販売	市場	農協以外の集出荷団体	農協	その他	合計
なたね	%	%	%	%	%	%	100%

【５】作柄及び被害の状況について

前年産と比べた本年産の作柄の良否、被害の多少、主な被害の要因について該当する項目の点線をなぞってください。

作物名	作柄の良否			被害の多少			主な被害の要因（複数回答可）									
	良	並	悪	少	並	多	高温	低温	日照不足	多雨	少雨	台風	病害	虫害	鳥獣害	その他
なたね																

調査はここで終了です。御協力ありがとうございました。

別記様式第19号

秘
農林水産省

政府統計

統計法に基づく基幹統計
作 物 統 計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

調査票コード					

年産	都道府県	管理番号	市区町村	旧市区町村	農業集落	調査区	経営体

令和　　年産

果樹作付面積調査・収穫量調査調査票（経営体用）

みかん・その他かんきつ類用

SAMPLE

○ この調査票は、**秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので、**ありのままを記入してください。
○ 間違えた場合、鉛筆又はシャープペンシルは、消しゴムできれいに消してください。ボールペンは二重線で取り消し、その上に数値を記入してください（多少枠線をはみ出しても大丈夫ですので、分かりやすく記入してください。）。
○ 調査及び調査票の記入に当たって、不明な点等がありましたら、下記の「問い合わせ先」にお問い合わせください。

★ **右づめ**で記入し、マスが足りない場合は一番左のマスにまとめて記入してください。
★ 該当する場合は、記入例のように点線をなぞってください。

記入例	11	9	8	6	5	3
記入例	／	→	／			

記入していただいた調査票は、　月　日までに提出してください。
調査票の記入及び提出は、インターネットでも可能です。
詳しくは同封の「オンライン回答ガイド」を御覧ください。

【問い合わせ先】

調査対象の作物（農林水産省職員があらかじめ記入しております。）

みかん	
その他かんきつ類（みかん以外の全てのかんきつ類）	

1 「みかん」に○がある方は、みかんの設問について記入してください。
2 「その他かんきつ類」に○がある方は、その他かんきつ類の設問について記入してください。

【１】本年の栽培状況について

本年の栽培状況について教えてください。
必ず、該当する項目の点線を1つなぞってください。

	みかん	その他かんきつ類
本年、栽培を行った	／	／
本年、栽培を行わなかった	／	／

【２】来年以降の栽培予定について

来年以降の栽培予定について教えてください。
必ず、該当する項目の点線を1つなぞってください。

	みかん	その他かんきつ類
来年以降、栽培予定がある	／	／
来年以降、栽培予定はない	／	／
今のところ未定	／	／
農業をやめたため、農作物を作付け（栽培）する予定はない	／	／

・本年、栽培を行った方は、【３】（裏面）に進んでください

・本年、栽培を行わなかった方はここで終了となりますので、調査票を提出していただくようお願いします。
御協力ありがとうございました。

本年、栽培を行った方のみ記入してください。

記入上の注意

○ **「その他かんきつ類」**は、みかん以外の全てのかんきつ類を含みます。
○ **「栽培面積」**は、調査対象となっている果実を栽培している面積（本年産の果実を収穫しなかった面積を含む。）を記入してください。
○ **「結果樹面積」**は、栽培面積のうち、本年産の果実を収穫をするために結果させた面積を記入してください。
○ **「出荷量」**は、共同出荷、農協や市場へ出荷したものや、消費者に直接販売したものなど、販売した全ての量を記入してください。「箱」、「袋」、「t」等で把握されている場合は、「kg」に換算して記入してください。
（例：10kg箱で150箱出荷した場合→1,500kgと記入）
○ **「自家用、無償の贈与の量」**は、ご家庭で消費したもの、無償で他の方にあげたもの、収穫後、販売する意図で出荷するまでに一度倉庫などで保管していたものの、保管中の病虫害や腐敗等により出荷できなくなったものなどを指します。
○ ジャム、ドライフルーツなどの加工品として出荷した場合は、加工前の生重量に換算して記入してください。
○ 1a、1kgに満たない場合は四捨五入して整数単位で記入してください。
（例：0.4a、0.4kg以下→「0」、0.5a、0.5kg以上→「1」と記入）
○ **「出荷先の割合」**は、記入した「出荷量」について、該当する出荷先に出荷した割合を％で記入してください。
「直売所・消費者へ直接販売」は、農協の直売所、庭先販売、宅配便、インターネット販売などをいいます。
「その他」は、仲買業者、スーパー、外食産業などを含みます。
○ みかん計＝早生温州＋普通温州 となるように記入してください。また、ハウスみかんや極早生みかん以外の早生温州を栽培している場合には、早生温州＝ハウスみかん＋極早生みかんとならなくてもかまいません。
【収穫時期の目安】
早生温州（9月～11月）・ハウスみかん（4月～7月）・極早生みかん（9月）・普通温州（11月～12月）

【３】栽培面積、結果樹面積、出荷量及び自家用等の量について（「みかん」、「その他かんきつ類」）

本年産の栽培面積、結果樹面積、出荷量及び自家用等の量について記入してください。

品目	栽培面積（借入地を含む。）（町）（反）（畝） ha a	結果樹面積（借入地を含む。）（町）（反）（畝） ha a	収穫量 出荷量（販売した量及び販売目的で保管している量） t kg	収穫量 自家用、無償の贈与の量 t kg
み　か　ん　計				
早　生　温　州				
ハウスみかん				
極早生みかん				
普　通　温　州				
その他かんきつ類				

SAMPLE

【４】出荷先の割合について（「みかん」、「その他かんきつ類」）

「みかん計」で記入した出荷量について、該当する出荷先に出荷した割合を記入してください。
「その他かんきつ類」で記入した栽培面積で収穫した収穫量について、該当する出荷先に出荷した割合、自家用等の割合を記入してください。

品目	加工業者 %	直売所・消費者へ直接販売 %	市場 %	農協以外の集出荷団体 %	農協 %	その他 %	自家用、無償の贈与 %	合計
み　か　ん　計								１００%
その他かんきつ類								１００%

「その他かんきつ類」のみの方は、ここで終了となります。

【５】作柄及び被害の状況について（「みかん」のみ）

前年産と比べた本年産の作柄の良否、被害の多少、主な被害の要因について該当する項目の点線をなぞってください。

品目	作柄の良否			被害の多少			主な被害の要因（複数回答可）									
	良	並	悪	少	並	多	高温	低温	日照不足	多雨	少雨	台風	病害	虫害	鳥獣害	その他
み　か　ん　計																

調査はここで終了です。御協力ありがとうございました。

別記様式第20号

秘
農林水産省

政府統計

統計法に基づく基幹統計
作　物　統　計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

調査票コード					

年産	都道府県	管理番号	市区町村	旧市区町村	農業集落	調査区	経営体

令和　　年産

果樹作付面積調査・収穫量調査調査票（経営体用）

○○○用

SAMPLE

○　この調査票は、秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので、ありのままを記入してください。
○　間違えた場合、鉛筆又はシャープペンシルは、消しゴムできれいに消してください。ボールペンは二重線で取り消し、その上に数値を記入してください（多少枠線をはみ出しても大丈夫ですので、分かりやすく記入してください。）。
○　調査及び調査票の記入に当たって、不明な点等がありましたら、下記の「問い合わせ先」にお問い合わせください。

★　右づめで記入し、マスが足りない場合は一番左のマスにまとめて記入してください。
★　該当する場合は、記入例のように点線をなぞってください。

記入例	11	9	8	6	5	3
記入例	／			／		

記入していただいた調査票は、　月　日までに提出してください。
調査票の記入及び提出は、インターネットでも可能です。
詳しくは同封の「オンライン回答ガイド」を御覧ください。

【問い合わせ先】

【１】本年の栽培状況について

本年の栽培状況について教えてください。
必ず、該当する項目の点線を1つなぞってください。

本年、栽培を行った	／
本年、栽培を行わなかった	／

【２】来年以降の栽培予定について

来年以降の栽培予定について教えてください。
必ず、該当する項目の点線を1つなぞってください。

来年以降、栽培予定がある	／
来年以降、栽培予定はない	／
今のところ未定	／
農業をやめたため、農作物を作付け（栽培）する予定はない	／

・本年、栽培を行った方は、【３】（裏面）に進んでください。

・本年、栽培を行わなかった方はここで終了となりますので、調査票を提出していただくようお願いします。
御協力ありがとうございました。

本年、栽培を行った方のみ記入してください。

記入上の注意

○ **「栽培面積」**は、調査対象となっている果実を栽培している面積（本年産の果実を収穫しなかった面積を含む。）を記入してください。

○ **「結果樹面積」**は、栽培面積のうち、本年産の果実を収穫をするために結果させた面積を記入してください。

○ **「出荷量」**は、共同出荷、農協や市場へ出荷したものや、消費者に直接販売したものなど、販売した全ての量を記入してください。「箱」、「袋」、「t」等で把握されている場合は、「kg」に換算して記入してください。
（例：10kg箱で150箱出荷した場合→1,500kgと記入）

○ **「自家用、無償の贈与の量」**は、ご家庭で消費したもの、無償で他の方にあげたもの、収穫後、販売する意図で出荷するまでに一度倉庫などで保管していたものの、保管中の病虫害や腐敗等により出荷できなくなったものなどを指します。

○ ジャム、ドライフルーツなどの加工品として出荷した場合は、加工前の生重量に換算して記入してください。

○ 1a、1kgに満たない場合は四捨五入して整数単位で記入してください。
（例：0.4a、0.4kg以下→「0」、0.5a、0.5kg以上→「1」と記入）

○ **「出荷先の割合」**は、記入した「出荷量」について、該当する出荷先に出荷した割合を％で記入してください。
「直売所・消費者へ直接販売」は、農協の直売所、庭先販売、宅配便、インターネット販売などをいいます。
「その他」は、仲買業者、スーパー、外食産業などを含みます。

○ 「品目ごとの注意事項」

SAMPLE

【３】栽培面積、結果樹面積、出荷量及び自家用等の量について

本年産の栽培面積、結果樹面積、出荷量及び自家用等の量について記入してください。

品目	栽培面積（借入地を含む。）（町）（反）（畝） ha a	結果樹面積（パインアップルは収穫面積）（借入地を含む。）（町）（反）（畝） ha a	収穫量 出荷量（販売した量及び販売目的で保管している量） t kg	収穫量 自家用、無償の贈与の量 t kg

【４】出荷先の割合について

記入した出荷量について、該当する出荷先に出荷した割合を記入してください。

品目	加工業者 %	直売所・消費者へ直接販売 %	市場 %	農協以外の集出荷団体 %	農協 %	その他 %	合計
							100%
							100%
							100%

【５】作柄及び被害の状況について

前年産と比べた本年産の作柄の良否、被害の多少、主な被害の要因について該当する項目の点線をなぞってください。

品目	作柄の良否			被害の多少			主な被害の要因（複数回答可）									
	良	並	悪	少	並	多	高温	低温	日照不足	多雨	少雨	台風	病害	虫害	鳥獣害	その他
	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／

調査はここで終了です。御協力ありがとうございました。

別記様式第21号

調査票コード					

秘
農林水産省

統計法に基づく基幹統計
作 物 統 計

政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

都道府県	管理番号	市区町村	旧市区町村	農業集落	調査区	経営体

令和　　年産

野菜作付面積調査・収穫量調査調査票（経営体用）

春植えばれいしょ用

SAMPLE

○ この調査票は、**秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので、**ありのままを記入してください。
○ 間違えた場合、鉛筆又はシャープペンシルは、消しゴムできれいに消してください。ボールペンは二重線で取り消し、
その上に数値を記入してください（多少枠線をはみ出しても大丈夫ですので、分かりやすく記入してください。）。
○ 調査及び調査票の記入に当たって、不明な点等がありましたら、下記の「問い合わせ先」にお問い合わせください。

★ **右づめ**で記入し、マスが足りない場合は一番左のマスにまとめて記入してください。

★ 該当する場合は、記入例のように点線をなぞってください。

記入例	11	9	8	6	5	3
記入例	／				／	

記入していただいた調査票は、　月　日までに提出してください。
調査票の記入及び提出は、インターネットでも可能です。
詳しくは同封の「オンライン回答ガイド」を御覧ください。

【問い合わせ先】

【１】本年の生産の状況について

本年の作付状況について教えてください。
必ず、該当する項目の点線を１つなぞってください。

本年、作付けを行った	／
本年、作付けを行わなかった	／

【２】来年以降の作付予定について

来年以降の作付予定について教えてください。
必ず、該当する項目の点線を１つなぞってください。

来年以降、作付予定がある	／
来年以降、作付予定はない	／
今のところ未定	／
農業をやめたため、農作物を作付け（栽培）する予定はない	／

・本年作付けを行った方は、【３】（裏面）に進んでください。

・本年作付けを行わなかった方はここで終了となりますので、
調査票を提出していただくようお願いします。
御協力ありがとうございました。

本年、作付けを行った方のみ記入してください。

【３】作付面積、出荷量及び自家用等の量について

本年産の作付面積、出荷量及び自家用等の量について記入してください。

記入上の注意

○ 「作付面積」は、被害等で収穫できなかった面積（収穫量のなかった面積）も含めてください。
また、１年間のうち、同じほ場に複数回作付けした場合（収穫後、同じ作物を新たに植えた場合） は、その延べ面積としてください。

○ 「収穫量」は、「箱」、「袋」、「t」等で把握されている場合は、「kg」に換算して記入してください。
（例：10kg箱で150箱出荷した場合→1,500kgと記入）

○ 「出荷量」は、農協や市場へ出荷したものや、消費者に直接販売したものなど、販売した全ての量を含めてください。また、販売する予定で保管されている量も「出荷量」に含めてください。
なお、**種子用のばれいしょは出荷量に含めない**でください。

○ **「自家用、無償の贈与、種子用等の量」は、ご家庭で消費したもの、無償で他の方にあげたもの、翌年産の種子用にするもの、収穫後に販売する意図で出荷するまでに一度倉庫などで保管していたものの、保管中の病虫害や腐敗等により出荷できなくなった量など**を指します。

○ **北海道は、９月～10月に主に収穫、出荷したもの**について記入してください。
なお、９月以前に出荷した量、又は10月以降に出荷が予定されている場合はその量も出荷量に含めてください。
都府県は、４月～８月に主に収穫、出荷したものについて記入してください。

○ 1a、1kgに満たない場合は四捨五入して整数単位で記入してください。
（例：0.4a、0.4kg以下→「0」、0.5a、0.5kg以上→「1」と記入）

○ 「出荷先の割合」は、記入した「出荷量」について該当する出荷先に出荷した割合を％で記入してください。
「直売所・消費者へ直接販売」は、農協の直売所、庭先販売、宅配便、インターネット販売などをいいます。
「その他」は、仲買業者、スーパー、外食産業などを含みます。

SAMPLE

作物名	作付面積 (町)(反)(畝) ha a	収穫量 出荷量（販売した量及び販売目的で保管している量） t kg	収穫量 自家用、無償の贈与、種子用等の量 t kg
春植えばれいしょ			

○ 記入した出荷量について該当する出荷先に出荷した割合を記入してください。

【４】出荷先の割合について

作物名	加工業者 %	直売所・消費者へ直接販売 %	市場 %	農協以外の集出荷団体 %	農協 %	その他 %	合計
春植えばれいしょ							100%

【５】作柄及び被害の状況について

前年産と比べた本年産の作柄の良否、被害の多少、主な被害の要因について該当する項目の点線をなぞってください。

作物名	作柄の良否			被害の多少			主な被害の要因（複数回答可）									
	良	並	悪	少	並	多	高温	低温	日照不足	多雨	少雨	台風	病害	虫害	鳥獣害	その他
春植えばれいしょ																

調査はここで終了です。御協力ありがとうございました。

別記様式第22号

調査票コード					

秘
農林水産省

統計法に基づく基幹統計
作　物　統　計

政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

年　産	都道府県	管理番号	市区町村	旧市区町村	農業集落	調査区	経営体

令和　　年産

野菜作付面積調査・収穫量調査調査票（経営体用）

SAMPLE

○ この調査票は、**秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので**、ありのままを記入してください。
○ 間違えた場合、鉛筆又はシャープペンシルは、消しゴムできれいに消してください。ボールペンは二重線で取り消し、その上に数値を記入してください（多少枠線をはみ出しても大丈夫ですので、分かりやすく記入してください。）。
○ 調査及び調査票の記入に当たって、不明な点等がありましたら、下記の「問い合わせ先」にお問い合わせください。

★ **右づめ**で記入し、マスが足りない場合は一番左のマスにまとめて記入してください。

記入例	11	9	8	6	5	3

★ 該当する場合は、記入例のように点線をなぞってください。

記入例 ／ → ／

記入していただいた調査票は、　月　日までに提出してください。
調査票の記入及び提出は、インターネットでも可能です。
詳しくは同封の「オンライン回答ガイド」を御覧ください。

【問い合わせ先】

【１】本年の生産の状況について

本年の作付状況について教えてください。
必ず、該当する項目の点線を1つなぞってください。

本年、作付けを行った	／
本年、作付けを行わなかった	／

→

【２】来年以降の作付予定について

来年以降の作付予定について教えてください。
必ず、該当する項目の点線を1つなぞってください。

来年以降、作付予定がある	／
来年以降、作付予定はない	／
今のところ未定	／
農業をやめたため、農作物を作付け（栽培）する予定はない	／

【1】本年の生産状況の確認で
・ 本年作付けを行った方は、【３】（次のページ）に進んでください。
・ 本年作付けを行わなかった方はここで終了となりますので、調査票を提出していただくようお願いします。
御協力ありがとうございました。

本年、作付けを行った方のみ記入してください。

【３】作付面積、出荷量及び自家用等の量について

本年産の作付面積、出荷量及び自家用等の量について記入してください。

記入上の注意

○ **「作付面積」は、被害等で収穫できなかった面積（収穫量のなかった面積）も含めて**ください。
また、１年間のうち、同じほ場に複数回作付けした場合（収穫後、同じ作物を新たに植えた場合）は、その**延べ面積**としてください。

○ 「収穫量」は、「箱」、「袋」、「t」等で把握されている場合は、「kg」に換算して記入してください。
（例：10kg箱で150箱出荷した場合→1,500kgと記入）

○ 「出荷量」は、農協や市場へ出荷したものや、消費者に直接販売したものなど、販売した全ての量を含めてください。
また、販売する予定で保管されている量も「出荷量」に含めてください。

○ **「自家用、無償の贈与、種子用等の量」は、ご家庭で消費したもの、無償で他の方にあげたもの、翌年産の種子用にするもの、収穫後に販売する意図で出荷するまでに一度倉庫などで保管していたものの、保管中の病虫害や腐敗等により出荷できなくなった量など**を指します。

○ 1a、1kgに満たない場合は四捨五入して整数単位で記入してください。
（例：0.4a、0.4kg以下→「0」、0.5a、0.5kg以上→「1」と記入）

○ 「出荷先の割合」は、記入した「出荷量」について該当する出荷先に出荷した割合を％で記入してください。
「直売所・消費者へ直接販売」は、農協の直売所、庭先販売、宅配便、インターネット販売などをいいます。
「その他」は、仲買業者、スーパーなどを含みます。

○ 「主な被害の要因」は被害があった場合に記入してください。
（例：「高温」、「低温」、「日照不足」、「多雨」、「少雨」、「台風」、「病害」、「虫害」、「鳥獣害」、「その他」）

SAMPLE

品目名	主たる収穫・出荷期間	品目コード	作付面積 (町)(反)(畝) ha a	収穫量 出荷量（販売した量及び販売目的で保管している量） t kg	収穫量 自家用、無償の贈与、種子用等の量 t kg	出荷先の割合（各出荷先の合計が100%となるようにしてください。） 加工業者 %	外食産業等の業者 %	直売所・消費者へ直接販売 %	市場 %	農協以外の集出荷団体 %	農協 %	その他 %	被害の多少 少	並	多	主な被害の要因

【３】作付面積、出荷量及び自家消費等の量について（続き）

品目名	主たる収穫・出荷期間	品目コード	作付面積 (町)(反)(畝) ha a	収穫量 出荷量（販売した量及び販売目的で保管している量） t kg	収穫量 自家用、無償の贈与、種子用等の量 t kg	出荷先の割合 （各出荷先の合計が100%となるようにしてください。） 加工業者 %	外食産業等の業者 %	直売所・消費者へ直接販売 %	市場 %	農協以外の集出荷団体 %	農協 %	その他 %	被害の多少 少	並	多	主な被害の要因

SAMPLE

次のページに進んでください。

【３】作付面積、出荷量及び自家消費等の量について（続き）

品目名	主たる収穫・出荷期間	品目コード	作付面積 (町)(反)(畝) ha a	収穫量 出荷量（販売した量及び販売目的で保管している量） t kg	収穫量 自家用、無償の贈与、種子用等の量 t kg	出荷先の割合 （各出荷先の合計が100%となるようにしてください。） 加工業者 %	外食産業等の業者 %	直売所・消費者へ直接販売 %	市場 %	農協以外の集出荷団体 %	農協 %	その他 %	被害の多少 少	並	多	主な被害の要因

SAMPLE

調査はここで終了です。御協力ありがとうございました。

別記様式第23号

調査票コード					

秘
農林水産省

統計法に基づく基幹統計
作　物　統　計

政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

年　産	都道府県	管理番号	市区町村	旧市区町村	農業集落	調査区	経営体

令和　　年産

花き作付面積調査・出荷量調査調査票（経営体用）

SAMPLE

○ この調査票は、**秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので、**ありのままを記入してください。
○ 間違えた場合、鉛筆又はシャープペンシルは、消しゴムできれいに消してください。ボールペンは二重線で取り消し、その上に数値を記入してください。
（多少枠線をはみ出しても大丈夫ですので、分かりやすく記入してください。）。
○ 調査及び調査票の記入に当たって、不明な点等がありましたら、下記の「問い合わせ先」にお問い合わせください。

★ **右づめ**で記入し、マスが足りない場合は一番左のマスにまとめて記入してください。
★ 該当する場合は、記入例のように点線をなぞってください。

記入例	11	9	8	6	5	3

記入例　／　→　／

記入していただいた調査票は、　月　日までに提出してください。
調査票の記入及び提出は、インターネットでも可能です。
詳しくは同封の「オンライン回答ガイド」を御覧ください。

【問い合わせ先】

【１】本年の作付状況について

本年の作付状況について教えてください。
必ず、該当する項目の点線を1つなぞってください。

本年、作付けを行った	／
本年、作付けを行わなかった	／

【２】来年以降の作付予定について

来年以降の作付予定について教えてください。
必ず、該当する項目の点線を1つなぞってください。

来年以降、作付予定がある	／
来年以降、作付予定はない	／
今のところ未定	／
農業をやめたため、農作物を作付け（栽培）する予定はない	／

【1】本年の生産状況の確認で
・ 本年作付けを行った方は、【３】（次のページ）に進んでください。
・ 本年作付けを行わなかった方はここで終了となりますので、調査票を提出していただくようお願いします。
御協力ありがとうございました。

本年、作付けを行った方のみ記入してください。

【３】作付（収穫）面積及び出荷量について

本年産の作付（収穫）面積及び出荷量について該当する品目ごとに記入してください。

記入上の注意

○ **本年の1月から12月までに出荷したもの**について、記入してください。
○ 「作付（収穫）面積」は、**被害等で出荷できなかった面積も含めて**ください。
　また、1年間のうち、同じほ場に2回以上作付けした場合や2段以上のベッド（棚）で栽培した場合、その**延べ面積**としてください。
○ 「出荷量」は、共同出荷、農協や市場へ出荷したものや、消費者に直接販売したものなど、販売した全ての量を含めてください。
○ 1a（歩、㎡）、1,000本（鉢、球）に満たない場合は四捨五入して整数単位で記入してください。
　（例：0.4a、400本→「0」、0.5a、500本→「1」）
○ 「出荷先の割合」は、記入した「出荷量」について該当する出荷先に出荷した割合を％で記入してください。
　「直売所・消費者へ直接販売」は、農協の直売所、庭先販売、宅配便、インターネット販売などをいいます。
　「その他」は、仲買業者、スーパー、外食産業などを含みます。
○ 「主な被害の要因」は被害があった場合に記入してください。
　（例：「高温」、「低温」、「日照不足」、「多雨」、「少雨」、「台風」、「病害」、「虫害」、「鳥獣害」、「その他」）

SAMPLE

記入する作付（収穫）面積の単位の点線をなぞって選択してください。	a（畝）	／	歩（坪）	／	㎡	／

品目名	品目コード	本年（１月～12月） 作付（収穫）面積（借入地を含む。）	本年（１月～12月） 出荷量	出荷先の割合（%）（各出荷先の合計が100%となるようにしてください。） 加工業者 %	直売所・消費者へ直接販売 %	市場 %	農協以外の集出荷団体 %	農協 %	その他 %	被害の多少 少	並	多	主な被害の要因
切り花類													
			千本							／	／	／	
										／	／	／	
										／	／	／	
										／	／	／	
										／	／	／	
										／	／	／	

【３】作付(収穫)面積及び出荷量について （続き）

品目名	品目コード	本年（１月～12月） 作付（収穫）面積（借入地を含む。）	本年（１月～12月） 出荷量	出荷先の割合(%)（各出荷先の合計が100%となるようにしてください。） 加工業者 %	直売所・消費者へ直接販売 %	市場 %	農協以外の集出荷団体 %	農協 %	その他 %	被害の多少 少	並	多	主な被害の要因
＜切り花類の続き＞													
			千本										

SAMPLE

次のページに進んでください。

【３】作付(収穫)面積及び出荷量について （続き）

品目名	品目コード	本年（１月～12月） 作付（収穫）面積（借入地を含む。）	本年（１月～12月） 出荷量	出荷先の割合(%)（各出荷先の合計が100%となるようにしてください。） 加工業者	直売所・消費者へ直接販売	市場	農協以外の集出荷団体	農協	その他	被害の多少 少	並	多	主な被害の要因
球根類													
			千球							／	／	／	
鉢もの類													
			千鉢							／	／	／	
										／	／	／	
										／	／	／	
										／	／	／	
										／	／	／	
										／	／	／	
花壇用苗もの類													
			千本							／	／	／	
										／	／	／	
										／	／	／	

SAMPLE

調査はここで終了です。御協力ありがとうございました。

別記様式第24号

統計法に基づく基幹統計
作物統計

水稲(予想)収穫量調査
水稲作況標本(基準)筆調査票

秘
農林水産省

政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全に期します。

調査者番号	①	②	③

年産 西暦	都道府県	管理番号	作柄表示地帯	作況階層	標本単位区	筆通し番号

市町村 (筆所在地)	農林業センサスにおける基本指標番号				緯度		経度		標高
	旧市町村	農業集落	調査区	経営体	度	分	度	分	m

筆種類		地方設定コード								継続年数
標本筆	基準筆	A	B	C	D	E	F	G	H	
①	②									

SAMPLE

1　観察・聞き取り事項

品種			作期				栽植様式				農家の刈取り方法				自脱型コンバイン刈取り条数	筆の作付面積	刈逃し筆			選別に使用しているふるい目幅
(品種名)	うるち	もち	早期	普通	一期作	二期作	機械植え	手植え	ばら植え	直まき	コンバイン 普通型	コンバイン 自脱型	ハインダー	手刈り			通常	刈逃し	収穫皆無	
(コード)	①	②	①	②	③	④	③	④	⑤	⑥	①	②	③	④		a	⓪	①	②	

MEMO

筆通し番号

2　栽植密度

畝幅・株間測定		畝幅 (1)	けい間の長さ cm	株間 (2)	株間の長さ cm	1㎡当たり株数(けい長) 株(cm)	刈取り株数 株
	Ⅰ					*2	
	Ⅱ					*2	
	Ⅲ					*2	
	合計	(3)		(4)			
	平均	(5)*1*2		(6)*1*2			
	(7) 1㎡当たり株数 $\frac{10000}{(5)\times(6)}$	*2		1㎡当たりけい長 $\frac{10000}{(5)}$	*2 cm	1㎡当たり換算率(0.01)	1㎡当たりけい長 60cm

$(5)^{*1} = \frac{(3)}{((1)-1)\times\text{調査箇所数}}$　　$(6)^{*1} = \frac{(4)}{((2)-1)\times\text{調査箇所数}}$　　*2小数点第１位まで記入すること

3　調査圃場の状況

調査けいの選定	標本単位区内水稲作付筆数	調査箇所の略図
全けい数　n ＝ □□ けい	筆	
第１調査けい □□ けい		
第２調査けい □□ けい		
第３調査けい □□ けい		
生育、登熟の特徴及びほ場の状況		

SAMPLE

筆通し番号

4　穂数・もみ数調査

調箇所	調査株号	月　日調査					月　日調査					月　日調査			調査株号
		全穂数 本	無効穂数 本	有効穂数 本	全もみ数 最高穂 粒	全もみ数 下・2 粒	全穂数 本	無効穂数 本	有効穂数 本	全もみ数 最高穂 粒	全もみ数 下・2 粒	不稔もみ 最高位 粒	不稔もみ 下・2 粒		
Ⅰ	1														1
	2														2
	3														3
	4														4
	5														5
	6														6
	7														7
	8														8
	9														9
	10														10
	小計														小計
Ⅱ	1														1
	2														2
	3														3
	4														4
	5														5
	6														6
	7														7
	8														8
	9														9
	10														10
	小計														小計
Ⅲ	1														1
	2														2
	3														3
	4														4
	5														5
	6														6
	7														7
	8														8
	9														9
	10														10
	小計														小計
合計		(8)	(9)	###	###	###	(8)	(9)	###	###	###				合計
平均(M)		(13)	(14)	(15)	(16)*	$\frac{(11)+(12)}{20}$	(13)	(14)	(15)	(16)*	$\frac{(11)+(12)}{20}$				平均(M)
1㎡当たり(M)×(7) ただし (19)=(16)×(18)		(17)		(18)	(19) 100粒		(17)		(18)	(19) 100粒					

*小数点第１位まで記入すること

SAMPLE

筆通し番号	

5　刈取り調査

刈取り日		月		日

刈取り方法			調製方法		
3㎡当たり整数株刈り	①		総合選別機	①	
3㎡刈り	②		段ぶるい	②	

刈取時の倒伏程度		
全倒伏	①	
半倒伏	③	
倒伏無し	⑤	

刈取り試料		全量		縮分重量	
	未調製乾燥もみ重		g		g
	粗玄米重				
	玄米重			10a当たり換算率 (7)×1000 / 刈取り株数計	
	くず米重				
	玄米水分	*	%		

玄米千粒重測定			
重量	*		g
粒数			粒

再選別歩合		
*		%

等級		
3等以上	①	
規格外	②	

段別重量測定 *	総量	2.20mm以上	2.10mm	2.00mm	1.95mm	1.90mm
	g	g	g	g	g	g

1.85mm	1.80mm以上	1.75mm	1.70mm	底
g	g	g	g	g

再選別後

段別重量測定 *	総量	2.20mm以上	2.10mm	2.00mm	1.95mm	1.90mm
	g	g	g	g	g	g

1.85mm	1.80mm以上	1.75mm	1.70mm	底
g	g	g	g	g

*小数点第１位まで記入すること

SAMPLE

別記様式第25号

調査票コード					

秘	統計法に基づく基幹統計
農林水産省	作 物 統 計

政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

年 産	都道府県	管理番号	市区町村	客体番号

令和　　年産

茶収穫量調査調査票（団体用）

○ この調査票は、**秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので**、ありのままを記入してください。

○ 間違えた場合、鉛筆又はシャープペンシルは、消しゴムできれいに消してください。ボールペンは二重線で取り消し、その上に数値を記入してください（多少枠線をはみ出しても大丈夫ですので、分かりやすく記入してください。）。

○ 調査及び調査票の記入に当たって、不明な点等がありましたら、下記の「問い合わせ先」にお問い合わせください。

★ **右づめ**で記入し、マスが足りない場合は一番左のマスにまとめて記入してください。

★ 該当する場合は、記入例のように点線をなぞってください。

記入例	11	9	8	6	5	3
記入例	／	→	／			

記入していただいた調査票は、　月　日までに提出してください。
調査票の記入及び提出は、インターネットでも可能です。
詳しくは同封の「オンライン回答ガイド」を御覧ください。

【問い合わせ先】

SAMPLE

【１】本年の集荷の状況

本年の集荷（処理）状況について教えてください。
必ず、該当する項目の点線を１つなぞってください。

本年、集荷（処理）を行った	／
本年、集荷（処理）を行わなかった	／

【２】来年以降の集荷予定

来年以降の集荷（処理）予定について教えてください。
必ず、該当する項目の点線を１つなぞってください。

来年以降、集荷（処理）を行う予定である	／
来年以降、集荷（処理）を行う予定はない	／
今のところ未定	／

・本年集荷（処理）を行った方は、【３】（裏面）に進んでください。

・本年集荷（処理）を行わなかった方はここで終了となりますので、調査票を提出していただくようお願いします。
御協力ありがとうございました。

【３】貴工場で集荷している茶の生産量と摘採面積について

調査対象（農林水産省職員があらかじめ記入しております。）

１　年間計	／
２　一番茶	／

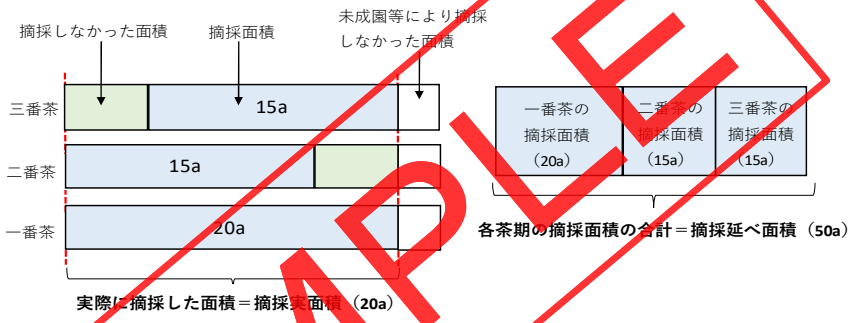
１　年間計にマークのある方は、「年間計」及び「うち一番茶」両方に記入してください。
２　一番茶にマークのある方は、「うち一番茶」のみ記入してください。
３　一番茶の調査をお願いした方は、再度年間計の調査をお願いすることがあります。
　その際は両方にマークがつきます。

※「年間計」とは、冬春番茶、秋冬番茶及び一番茶から四番茶までの合計です。

記入上の注意

○　本年産の貴工場における生葉の処理量及びそれに対応する摘採面積を茶期ごとの合計及びうち一番茶について記入してください。
○　整枝･せん定をかねて刈り取った茶葉についても、荒茶に加工（刈り番茶）される場合は、集荷量、荒茶生産量及び摘採延べ面積に含めてください。
○　**摘採実面積は、各茶期で複数回同じ圃場を摘採しても、実際に摘採した面積を記入してください。一方、摘採延べ面積は、各茶期で摘採した面積の合計を記入してください。**

摘採**実**面積と摘採**延べ**面積の具体例
※四番茶以降を摘採した場合も同様の考え方で記入してください。



SAMPLE

項目		年間計	うち一番茶
生葉集荷（処理）量	前年産	t	t
	本年産		
荒茶生産量	前年産	kg	kg
	本年産		
摘採実面積	前年産	ha（町）（反）a（畝）	ha（町）（反）a（畝）
	本年産		
摘採延べ面積	前年産	ha（町）（反）a（畝）	
	本年産		

【４】作柄及び被害の状況について

前年産と比べた本年産の作柄の良否、被害の多少、主な被害の要因について該当する項目の点線をなぞってください。

茶期別	作柄の良否			被害の多少		
	良	並	悪	少	並	多
年間計	／	／	／	／	／	／
一番茶	／	／	／	／	／	／

主な被害の要因（複数回答可）									
凍霜害	高温	低温	日照不足	多雨	少雨	台風	病害	虫害	その他
／	／	／	／	／	／	／	／	／	／
／	／	／	／	／	／	／	／	／	／

調査はここで終了です。御協力ありがとうございました。